2017.10.05

InterRisk Thai Flood Report ＜2017 No.8＞

タイの洪水関連情報

現在の状況

- ✓ 王室灌漑局（RID）はチャオプラヤ川から運河や貯水エリアへの排水を行うことによって河川水量を適切に管理しています。洪水の状況は改善していますが、依然、タイ国内の多くのエリアでは大雨による鉄砲水や内水氾濫が発生しています。
- ✓ 主なダムの水位は上昇していますが、貯水容量に対しては余裕があります。
- ✓ 来週もタイ全土で大雨が予想されており、鉄砲水や内水氾濫については引き続き注意が必要です。

王室灌漑局（Royal Irrigation Department :RID）のコメント

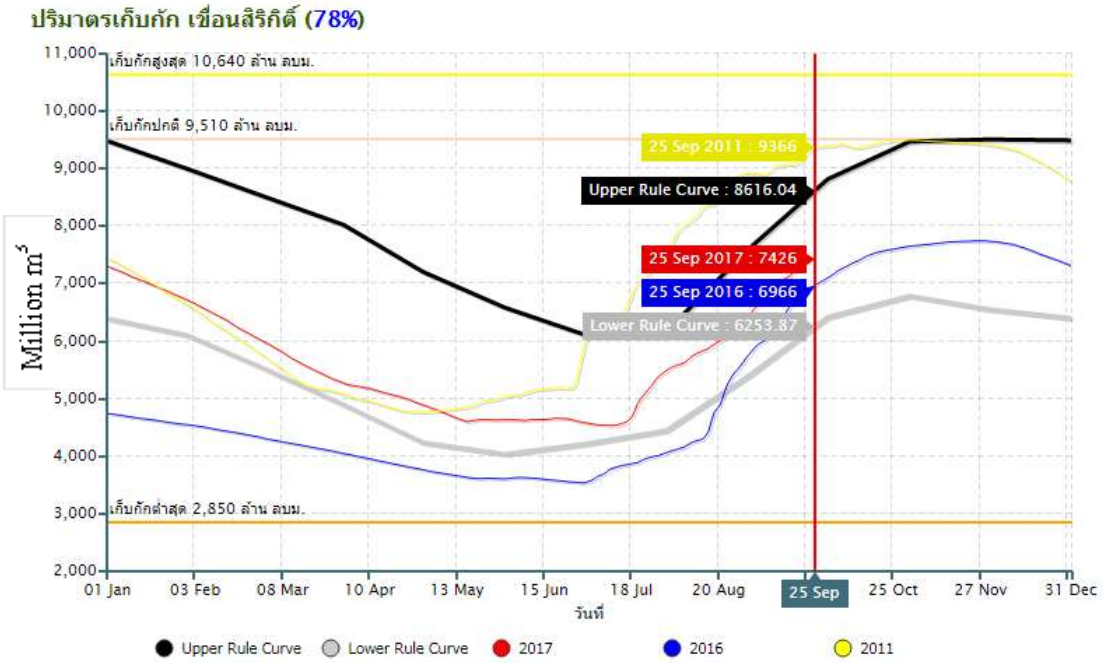
- ✓ 灌漑局は 9 月 27 日より農業用水の確保および洪水対策を目的として、Chainat – Pasak 運河を経由してチャオプラヤ貯水エリアへ水を迂回させています。
- ✓ 集中豪雨や突風がタイ北部、東北部、バンコクを含む中央部、東部、南部で発生しており、鉄砲水や内水氾濫に警戒が必要です。

洪水発生状況

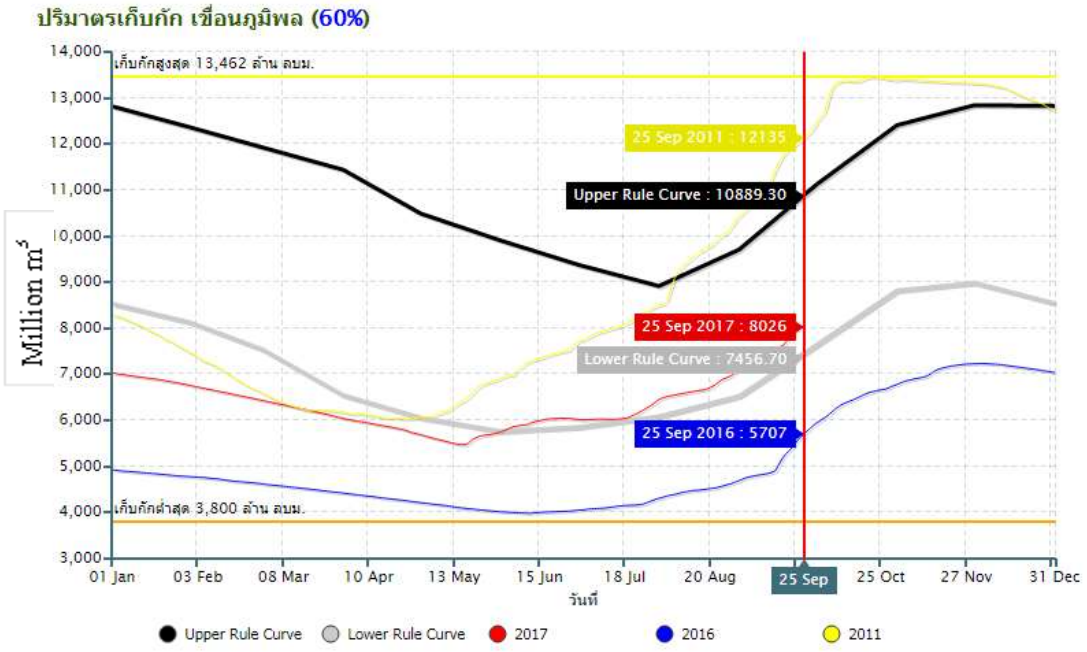
今週発生した洪水:

10 月 3 日：Lampang 県で鉄砲水により 1,000 rai（1rai=400 平方メートル、1,000rai =400,000 平方メートル）の農地で被害が発生
10 月 3 日：Prachinburi 県、Kabinburi 区の鉄砲水により住居地域が 50cm 以上冠水
10 月 3 日：Srakaeo 県で洪水が発生
10 月 3 日：Prae 県で発生した地滑りにより 3 棟が破損
10 月 3 日：Nakhon Si Thammarat 県で鉄砲水が発生
10 月 4 日：Samutprakarn 県 Samrong 区で道路が 30cm 冠水

貯水量：Sirikit ダム



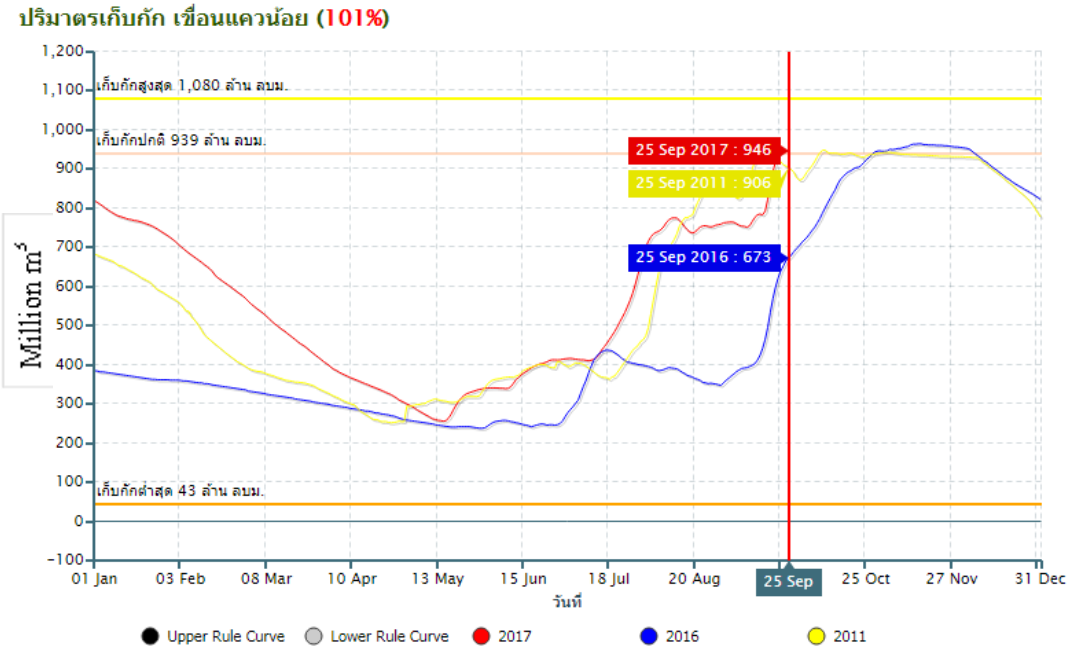
貯水量：Bhumibol ダム



貯水量は上昇していますが 2011 年の実績値を下回っており、貯水容量に対しても余裕があります。干ばつや洪水の兆候はありません。

貯水量：Pasak ダム

貯水量：Kwaenoi ダム



Kwaenoi ダムの貯水量は貯水容量の 101%であり 2011 年の同時期を超過しているものの、最大許容量を下回っています。Pasak ダムの貯水量は排水管理により低減しており、貯水容量を下回っています。

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）

チャオプラヤダム上流からの水量は増加しています。Yom 川と Nan 川が合流する Pichit 周辺では警戒水位に達していますが、他のエリアの水位は”Normal（洪水危険なし）”の状態です。

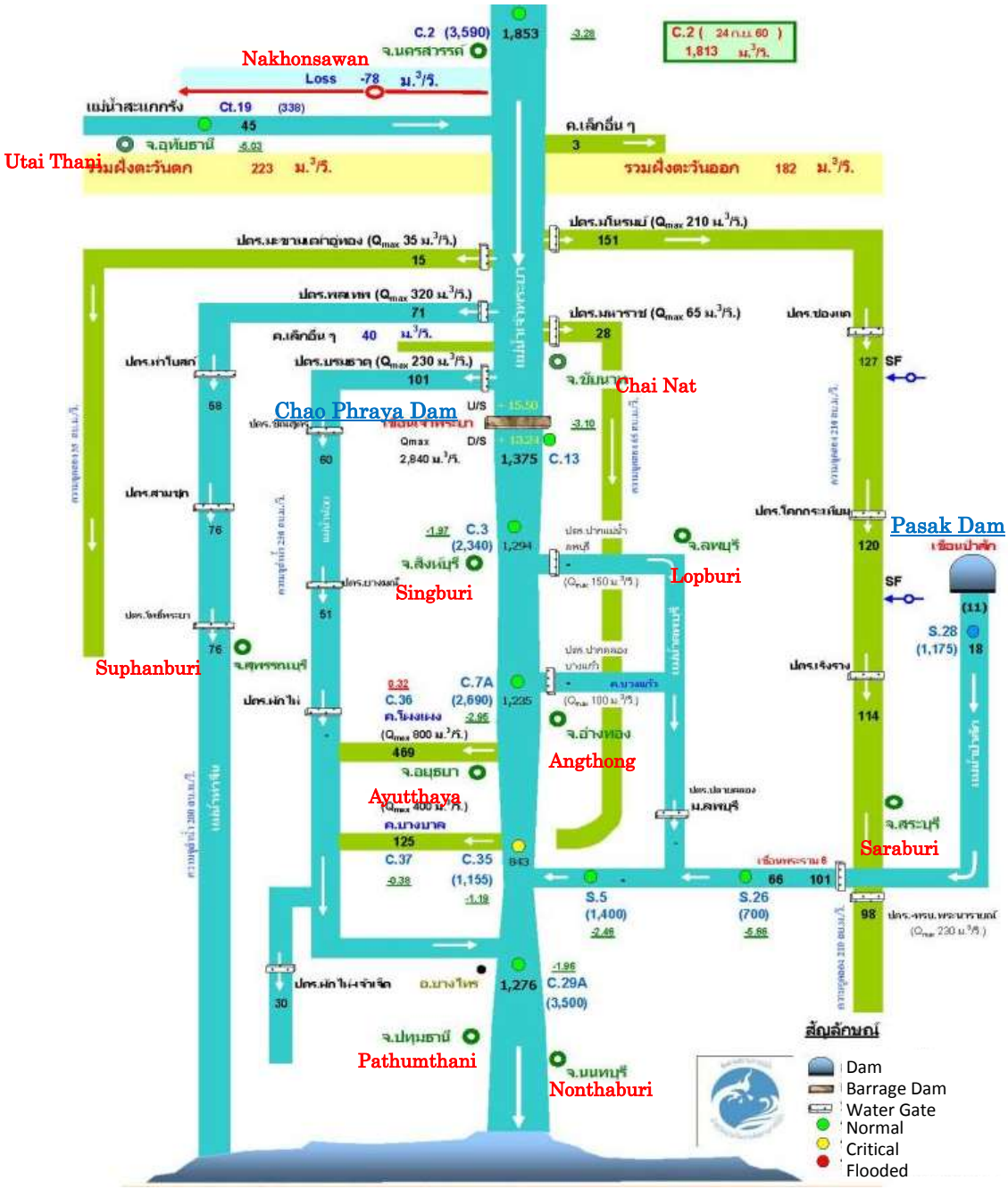
Water Situation in the Chao Phraya River
4th October 2017
6:00 a.m.

【備考】
①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m3/sec）
②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防上部高さから河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）

チャオプラヤ川の水位は低くなっています。流量は今月上旬より低下しており、洪水の兆候はありません。

Water Situation in the Chao Phraya River
4th October 2017
6:00 a.m.



【備考】
①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m3/sec）
②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防天端から河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

InterRisk Asia (Thailand) Co., Ltd Engineer Mr. Sutiwat Prutthiprasert & Mr. Manatsavee Euanontat

参照

https://www.thairath.co.th/content/1013932

http://www.ryt9.com/tag/%E0%B8%81%E0%B8%A3%E0%B8%A1%E0%B8%8A%E0%B8%A5%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B8%97%E0%B8%B2%E0%B8%99

https://www.tmd.go.th/7-day_forecast.php

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=15082017

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合せ先
㈱インターリスク総研　総合企画部　国際業務グループ
TEL.03-5296-8920
http://www.irric.co.jp/

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先
InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower. South Sathorn Road.Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120. Thailand
TEL: +66-(0)-2679-5276
FAX: +66-(0)-2679-5278
http://www.interriskthai.co.th/

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2017